



# エコパートナーシップうじたわら

うじたわらのもっくん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：平成19年10月10日（第20号） 編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会  
事務局 TEL（88）6635 FAX（88）3231



## 【エコクッキングを開催しました】



【力石 幸 講師】

試食終了後には、「食と環境の話」として、調理後の生ごみ（魚のアラ、野菜クズなど）を使用し、堆肥土の作り方の実演を実践していただきました。

これは、生ごみ処理機の一つでもあるコンポスト容器と同じようなものであり、土に還るという意味では、最高のリサイクルであるかもしれません。

一年中いつでも手に入るさまざまな食材ですが、野菜を栽培するのにビニールハウスで加温するためにエネルギーを消費したり、魚を養殖するためにエネルギーが使われています。旬の魚や野菜を知って、上手に調理するのもエコクッキングの一つです。特に旬のものは、捨てる部分も少ないので、間違いなく生ごみの量は減るでしょう。

皆さんもご家庭でエコクッキングに取り組んでみてください。地球温暖化防止や循環型社会の実現に向けて、“まず、できることから始めてみませんか”。

エコパートナーシップうじたわら循環型社会・地球温暖化防止部会（生ごみへらし隊）では、8月25日（土）午前10時から維孝館中学校調理室で、『エコクッキング～台所から生ごみを出さない食べ方の工夫～』を開催しました。

このセミナーは、今年度のテーマとして掲げた“生活スタイルを見直そう”ということから企画し、講師として料理研究家の力石 幸（ちからいし・さち）さんを迎え、子供から年配者までの幅広い年齢層の方の参加がありました。

調理では、アジのたたき・生春巻き・とうもろこしのスープ・お茶がらのパウンドケーキを作り、試食しました。



【調理の様子】

## 環境取組アイデア大募集！！

現在、地球温暖化をはじめとする環境問題がクローズアップされています。特に地球温暖化問題などは、人為的な要因が大きいと言われています。

このような中で、重要になってくるのが地球規模的な取組は当然として、各家庭（個人）の環境保全に対する意識であると思われます。

そこで皆さんの『環境保全に向けた活動』『家庭での省エネアイデア』などの環境への取組アイデアを下記の要領で募集します。

応募いただいた活動及びアイデアについては、選考後、会報誌で紹介するとともに、エコグッズも進呈する予定をしておりますので、どしどしご応募ください。

- ◆応募方法☞原稿用紙など（様式は問いません）に①氏名（団体名と代表者名）、②住所（代表者の住所）、③電話番号、④活動内容またはアイデア（400字以内で簡潔にまとめてください）を明記し、写真があれば添えて、郵送もしくはEメールにてエコパートナーシップうじたわら事務局まで応募してください。



# 宇治田原の自然・歴史・景観探索

## ～第5回 自然環境体験ハイキングを開催します～

エコパートナーシップうじたわら自然・生活環境部会では、11月23日（金）に「自然環境体験ハイキング」を開催します。

5回目を迎えた今回は、禅定寺地区の散策を予定しています。禅定寺地区は、宇治田原町の指定文化財や、落ち着いた集落に合わせ、紅葉の美しさを愛でることができます。

コースは、文化センター⇒長山⇒サンビレッジ前⇒禅定寺⇒猿丸神社⇒森林公園（昼食）⇒建藤神社⇒浄土峠⇒宇小前⇒文化センターとなっています。

実施要項は下記のとおりです。皆様のご参加をお待ちしています。



【猿丸神社本殿】

日 時：平成19年11月23日（金）  
午前9時30分～午後3時頃の予定（雨天中止）  
集合場所：総合文化センター駐車場（午前9時30分受付開始）  
その他：弁当・水筒・タオル持参。動きやすい服装で。  
募集人員：先着30名  
応募締切：11月16日（金）まで  
応募方法：参加者全員の①氏名、②住所、③年齢、④電話番号を明記し、郵送、Eメール、FAXにてエコパートナーシップうじたわら事務局まで応募してください。



【石猿】

## 次の方・団体から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました

宇治田原町、株式会社宇治田原製茶場、宇治田原工業団地管理組合、宇治田原町商工会、宇治田原町森林組合、協栄開発株式会社、区長会、JA京都やましろ宇治田原支店・田原支店、株式会社馬場義電気、株式会社播磨園製茶、米田造園土木株式会社

※平成19年9月末現在（50音順・敬称略）

## ☆エコパートナーシップうじたわら入会のご案内☆

### ◆会員の区分

- ・個人会員＝町民、町内への通勤・通学者、環境に関心のある人
- ・団体会員＝町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員＝本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

### ◆会費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。

### ◆入会の方法

- ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

### ◆部会

- ・広報部会…会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
- ・自然・生活環境部会…河川や動植物の学習会、自然観察ファミリーハイキング開催
- ・循環型社会・地球温暖化防止部会…生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局

（宇治田原町保健医療課循環型社会推進センター内）

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6635 FAX 0774-88-3231

Eメール：[junkan@town.ujitawara.kyoto.jp](mailto:junkan@town.ujitawara.kyoto.jp)



茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原